

とくしまの教育

2007. No.412
6月
発行
徳島県教育委員会
平成19年6月

Education
of Tokushima

Contents

教育長からのメッセージ	1
事務局組織の改正について	2
新任教職員辞令交付式	2
運動部活動における事故防止について	3
学校紹介・富岡西高等学校	4
学校紹介・三好市立山城中学校	5
一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育	6
「あわ」人権学習ハンドブックの活用について	7
教育参事室より	8
アワコウコ楽スクールリーダー養成講座について	8
遠足や課外授業でご利用ください	8
平成20年度使用教科用図書等の 見本本の展示について	8

～地域の『個性』と『自立』に根ざした 『オンリーワン教育』の推進～

教育改革が進むなかで

みなさん、こんにちは。教育長の佐藤勉です。

国におきましては、昨年の12月に教育基本法が60年ぶりに改正され、また、教員免許制度の導入や教育委員会制度の抜本改革など、社会総がかりでの教育改革についての議論が進められております。

本県におきましても、昨年度に新たな教育目標として「地域の『個性』と『自立』に根ざした『オンリーワン教育』の推進」を掲げました。今年度も引き続き、地域の方々のご意見、ご協力をいただきながら、「『確かな学力』と『豊かな心』と『健やかな体』の育成」、「『信頼される学校づくり』の推進」等の主要施策を進めてまいります。



徳島県教育長
佐藤 勉

「地域ならではの教育活動」を 積極的に推進してください

現在、学校では「学力の向上」「いじめの問題」「学校の安全」など、重要な課題を抱えています。これらの課題に対しては、学校だけで解決しようとするのではなく、学校・保護者・地域が相互に連携し、地域総がかりで子どもを育てるという視点が重要です。

既に、多くの学校で「オープンスクール」の開催や、「スクールガード」「読書の読み聞かせ」など、地域の方々の協力を得て様々な事業を実施しています。

また、学校がボランティア活動等を実施し、地域に貢献できているとの事例もずいぶん聞いております。

こうした、地域とともに行う活動を積極的に進めることで、地域の方々との信頼関係が深まり、多くの課題の解決につながると思います。

今後とも、教職員の創意工夫により、「地域ならではの教育活動」を積極的に推進してください。

児童生徒や保護者から慕われ 信頼される教職員に

教育は人と人との営みであり、教職員は生徒一人ひとりの生き方や国の将来の姿に対して大きく関わっているという、崇高な使命を担っております。

どのような時代でも、教職員は、「尊敬」され「信頼」される存在でなければなりません。

教職員一人ひとりが、日頃から子どもたちの視線に立って、一人ひとりの子どもたちの置かれた状況への理解に努め、すべての児童生徒が自ら学び考える教育を実践する。そうした積み重ねが、教育の専門家としての力量を向上させるとともに、児童生徒や保護者からの大きな信頼を得ることにつながると思います。

私の大切にしている言葉に「百の施策より一人の教職員」がありますが、教職員一人ひとりの力量の向上こそ、本県教育力の向上につながるものと確信しております。

皆さん、共に頑張りましょう。

平成19年度教育委員会事務局組織の改正について

いじめや不登校の問題、児童生徒の社会性や規範意識の低下、特別支援教育の在り方など、学校教育における課題は一層多様化・複雑化しています。

こうした教育を取り巻く諸課題に迅速かつ的確に対応するため、次のとおり事務局組織の改正を行いました。

事務局組織の主な改正点

1 いじめ問題等への対策強化を図るための体制整備

○いじめ問題等対策企画員室の設置

児童生徒のいじめの問題をはじめ、不登校・暴力行為等の問題行動を組織の枠を超えて柔軟かつ機動的に処理するため、「いじめ問題等対策企画員室」を設置しました。

○総合教育センター学校支援課に生徒指導担当の設置

いじめ問題等、学校における今日的課題に迅速かつ的確に対応するため、総合教育センター学校支援課に生徒指導担当を設置しました。

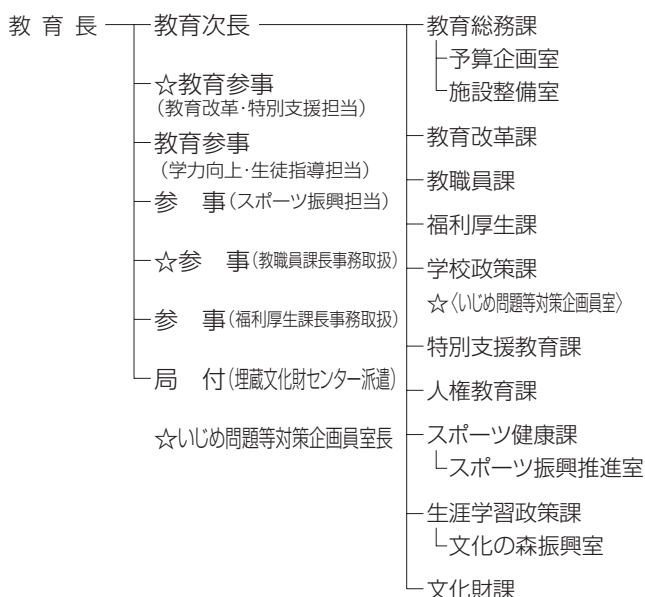
2 鳥居記念博物館の体制整備

鳥居龍蔵博士の事績について学校等での普及事業の企画や広報等を行うため、専任の職員を配置しました。

3 近畿高等学校総合文化祭の開催準備のための体制整備

平成20年度に、本県において開催する近畿高等学校総合文化祭の準備のための事務執行体制を整えるため、学校政策課に教育文化担当を設置しました。

平成19年度事務局組織（☆…新設）



新任教職員辞令交付式

学校にフレッシュな風を



4月2日(月)県庁講堂において、平成19年度新任教職員辞令交付式が行われ、小・中学校49名、県立学校57名、社会教育主事3名の新任教職員に佐藤教育長より辞令が交付されました。

新任教職員を代表して、和泉享平さん(学島小)が辞令書を受け取り、原麻子さん(阿南養護)が宣誓を行いました。佐藤教育長からは、「本日の意欲に満ちた新鮮な気持ちをいつまでも持ち続け、児童生徒や保護者から慕われ信頼されるよう、一層研鑽を積んでほしい」と激励の言葉が贈られました。

今年度は、スポーツ特別選考により、スポーツ分野で優秀な成績を収めた教員が採用されました。また、スポーツ助手10名が採用され、スポーツ強化指定校に配属されました。生徒の体力・運動能力向上と、運動部活動の競技力向上に貢献されるよう期待しています。新任教職員の皆さん、学校にフレッシュな風を吹き込んでください。

運動部活動における事故防止について

運動部活動は、スポーツの楽しさや喜びを味わい、豊かな学校生活を送る上で、教育的に意義のある活動です。しかし、運動部活動を行うにあたっては、生徒の健康管理や事故防止について、細心の注意が必要です。教育委員会では、次のようなチェックシートを作成しました。事故防止のため、もう一度点検をしてください。

運動部活動における事故防止についてのチェックシート

① AEDに関すること

- (1) ☐ 学校全体が、AED設置の意義、生命の大切さについて、理解できていますか。
- (2) ☐ 置き場所を知っていますか。(教職員)
- (3) ☐ 置き場所を知っていますか。(生徒)
- (4) ☐ すぐに利用できる場所に保管されていますか。
- (5) ☐ 本体のバッテリー（電池）は、確認できていますか。
- (6) ☐ 非常時のマニュアルは、作成できていますか。
- (7) ☐ AEDを含む心肺蘇生法の研修会は、実施しましたか。(教職員及び生徒)
- (8) ☐ 地域へAED設置の情報発信はできていますか。(インターネット等で学校に設置されていることや、使用に当たっての留意事項等)



② 部活動の運営について

- (1) ☐ 部員の健康状態を把握していますか。
- (2) ☐ 部員の実態にあった無理のない部活動指導計画を作成していますか。
- (3) ☐ 練習内容を指導者が、把握していますか。
- (4) ☐ 練習時間をはっきりさせていますか。適切な時間ですか。
- (5) ☐ 休養日を設けていますか。(ノー部活動デー)
- (6) ☐ 過度の練習や練習試合によって、身体的・精神的に加重負担となっていないですか。
- (7) ☐ 事故防止の心得を作成していますか。
- (8) ☐ 緊急時の連絡体制やマニュアルは、整備されていますか。
- (9) ☐ 生徒に安全のための約束や行動を確実に守るよう指導していますか。
- (10) ☐ 施設・整備・用具の事前点検、整備を行っていますか。
- (11) ☐ 非常時の避難場所、避難経路を確認し、指導していますか。
- (12) ☐ 生徒の定期健康診断の結果や家庭からの健康状態に関する情報が、確実に関係者に伝わっていますか。また、情報交換がスムーズにできていますか。
- (13) ☐ 練習場・部室等が整理整頓されていますか。
- (14) ☐ 帰りには、練習場・部室等の施錠ができていますか。
- (15) ☐ 保護者の部活動への理解が得られていますか。
- (16) ☐ 夏期練習中の熱中症・合宿中の食中毒等には、気を配っていますか。



学 校 紹 介

富岡西高等学校

本校は、文武両道を実践し続ける創立111年目の普通科高校です。伝統から学びながらも甘んじることなく、進学型単位制の導入や文部科学省及び県教育委員会の研究指定を受けるなど、新風を取り入れ、生徒のために更なる飛躍を誓って挑戦し続けています。

■研究指定校

～二つの指定研究を基盤に学力向上を図る～

- 学力向上推進事業「進路指導・学力向上重点校」
平成18～20年度の期間、徳島県教育委員会の研究指定を受けています。
- 「スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール」
(SELHi、スーパー英語校)

平成19～21年度の期間、文部科学省の研究指定を受けています。



伝統と新風

～成長と信頼を目指して～

■進学型単位制 ～進路実現に最適な学習環境～

- 豊富な選択科目と進路選択に柔軟な教育課程
どんな進路にも対応でき、一人ひとりに適した授業科目を学べます。
- 進路希望や習熟度に応じた少人数授業
少人数授業が多く、きめ細かい学習指導を受けられます。

■総合的な学習の時間

- 平成11年度に文部省（当時）より総合的な学習の時間の研究開発学校の指定を受けました。以来、人間としての生き方の探求などを通して、自分づくりの3年間を確かなものにしています。



■文武両道

- 校訓「質実剛健」のもと、勉学に部活動に学校行事にと、意欲的で充実した高校生活を送っています。



人と自然にやさしい環境で 豊かな情操を育む学校

本校は平成18年1月に新校舎ができました。この校舎には、いくつかの特徴があります。全国的にもめずらしい公民館との複合施設であること、地域の自然素材を活かした木の温もりを肌で感じる廊下や階段、太陽光発電システムによる発電などすべてが斬新です。

この美しい自然と恵まれた環境のなか、心豊かな生徒の育成を図るため、地域とともにさまざまな取り組みをしています。



左側が山城町公民館、右側が山城中学校

■朝の読書と読み聞かせ

朝の読書を始めて3年目。時間が来ると自然に着席して本を読み始め、静かなときが流れます。時折、地域の読み聞かせサークルの協力で、朗読を聞いています。生徒は心地よさを共有し、毎週楽しみにしています。また、図書委員は図書室の蔵書や利用者、本の貸出し・返却などをコンピュータ管理しています。

楽しみながら読書を続けていく態度を養うという、生涯学習につながる目標をかかげ取り組んでいます。



読み聞かせサークルの朗読

三好市立山城中学校

■エコライフでエコスクール

学校版環境ISOを取得し、その継続研究として学級や生徒会専門委員会を中心に全校体制で取り組んでいます。

学校の施設・設備だけでなく、ここで暮らす生徒や教職員の生活様式まで含めて環境配慮型の学校をめざしています。



専門委員会の活動

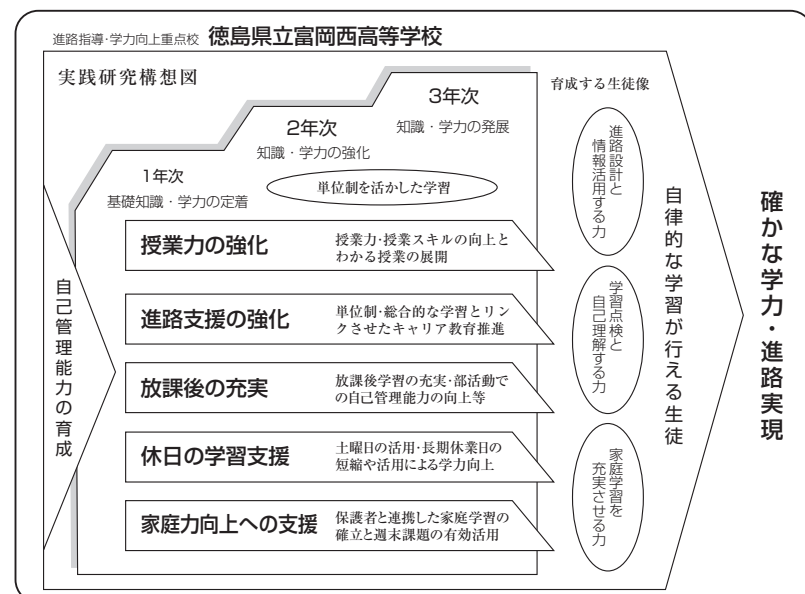
■地域との対話

吹奏楽部が中心となり、年に1・2回地域の特別養護老人ホームを訪問しています。生徒たちは、日頃の練習の成果を発表するとともに、お年寄りの方々が親しみやすい曲を練習し心をこめて演奏します。おじいさん、おばあさんも生徒たちの訪問を楽しみにしてくれています。

お年寄りとの交流を通し、心豊かな生徒の育成を願っています。



スプリングコンサート



一人ひとりの 教育的ニーズ に応じた 特別支援教育

特殊教育は特別支援教育に転換しました

特 殊 教 育

障害の種類などに応じて、盲・聾・養護学校や障害児学級などの特別な場で、きめ細かい指導を行うことに重点が置かれてきた。



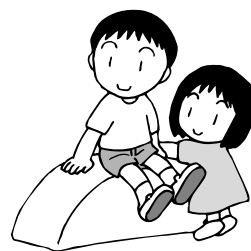
特 別 支 援 教 育

通常の学級に在籍する、特別な支援を必要としている子どもたちも含めて、一人ひとりの教育的ニーズに応じて、適切な指導と必要な支援を行う。

幼稚園、小・中・高等学校での支援が求められています

この転換の、最も大きなポイントは、

「幼稚園、小学校、中学校、高等学校の通常の学級における特別支援教育の推進」です。特別支援学級に在籍している子どもたちも含めて、特別な教育的支援を必要とする、すべての子どもたちに対して、教育的ニーズに応じた、適切な指導と必要な支援を行うことが求められています。



授業を工夫して充実させることが基本です

具体的には、次の2点がとても重要です。

① 児童生徒の教育的ニーズに応じた「授業の改善」

短いフレーズでゆっくりと話す、板書を工夫する等、できるだけ分かりやすい授業を行うことが一番大きな支援になります。

② 「個別の指導計画」を作成すること

「個別の指導計画」の作成により、子どもの目標や指導方法が明確になり、効果的な指導につながります。

また、指導に関する情報を共有できるとともに、引き継ぎの重要な資料にもなります。このことは、学校全体で支援する体制の整備にもつながります。



パンフレットを活用してください

「授業の改善」等については、本年3月に作成したパンフレット

「LD・ADHD・高機能自閉症等に関する理解と特別な支援を必要とする生徒への対応」

に詳しく掲載していますので、すべての先生方に目を通していただくとともに、校内研修会等でも活用していただき、「特別支援教育の観点から工夫した」授業研究や事例研究に学校全体で取り組んでくださるようお願いいたします。

人権教育指導者用手引書

「“あわ”人権学習ハンドブック」の活用について

阿波 徳島の

OUR 私たちの

*AWA Approach Work Act



「徳島県人権教育推進方針」に基づく具体的な人権教育を推進するための指導者用手引書として作成しました。人権や人権問題についての理解・認識が深められ、より一層充実した人権教育の推進が図られるよう、積極的なご活用をお願いします。

◆◆◆ 構 成 ◆◆◆

- 第1章 人権教育の基本的な考え方
- 第2章 人権教育を推進するにあたって
- 第3章 普遍的な視点と個別的な視点からの取り組み
- 資料編 用語解説、参考資料

*「AWA」については、個別人権課題の学習のページが「知る」「学ぶ」「行動する」の3つのジャンルで構成されていることから、次のような意味づけをしています。

- Approach ➡ (真実に)迫る・探求する・追求する ➡ 「知る」
- Work ➡ 働く、勉強する、取り組む ➡ 「学ぶ」
- Act ➡ 行動する ➡ 「行動する」

人権課題を単に知識として習得するだけでなく、より一歩踏み込んで課題に迫り、問題の解決に向けて全力で学び取るとともに、学んだことがらを態度化・行動化につなげていく。

活用にあたってのポイント

柔軟な応用・発展を

各方面から収集した資料や指導事例及び作成委員が考案した指導事例等を数多く掲載しています。幼児児童生徒の発達段階や学習者の実態、地域の実情等を考慮し、ねらいに即した学習が展開できるよう、柔軟な応用・発展を図ってください。

「普遍的な視点」と「個別的な視点」をつなげて

「普遍的な視点」と「個別的な視点」とを結びつけた学習の在り方について、具体事例をあげて解説しています。「普遍的な視点」と「個別的な視点」のつながりを常に念頭に置いた学習内容を組み立ててください。

体験的参加型学習を生かして

幼児児童生徒が人権についての知的理解を深めるとともに、人権感覚を身につけ、具体的な態度化・行動化を図ることができるよう、「普遍的な視点」にたった学習をはじめ、個別人権課題に関する学習においても、体験的参加型学習の指導事例を数多く盛り込んでいます。単に、体験のみで終わらせることのないよう、活動をとおして学ばせたいことを明確にする中で、幼児児童生徒の実態を考慮しながら活用してください。

態度化・行動化をめざして

人権課題をめぐる現状を正しく把握し、課題解決に向けて何が求められるのかを学び、学んだことがらを態度化・行動化につなげていく意味で「知る」「学ぶ」「行動する」に分けて構成しています。特に、態度化・行動化をめざす点に力点を置いてください。

教育参事室より



教育参事 福井 清二

昨年度、城南高校で勤務させていただき、改めて多くのことを実感しました。

その中でも、生徒について私が特に強く感じたことは、次のことです。

- ①よく、生徒は変わったと言われるが、生徒の心情は以前と同様に純粋だということ。
- ②どの生徒も現状に満足しているのではなく、今以上に向上したいと願っているということ。
- ③生徒は親や教師から期待されることを快く思い、その期待に応えたいと思っていること。

勿論、生徒にも個性があり、素直に態度に出す生徒も出さない生徒もいます。しかし、凝視していればこのことはみんなに共通して言えることです。

そして、一方でそんな生徒に働きかけ、生徒の個性や心情をしっかりと認識、把握した上で、その「思い」や「希望」を引き出し、一人ひとりを適切に支援している先生方が多数おいでました。先生に生徒のことを尋ねると、生徒の心の壁までも的確に説明してくれます。その力量には痛く感心させられました。

本県には、子どもたち一人ひとりの「声なき声」や「思い」をしっかりと受けとめ、「夢」を引き出し、それを共有して、粘り強く「創意・工夫・努力」を重ね、それを実現させるために支援し続けている先生方が多数おいでます。

こんな子どもたちや先生方、学校を支援し、力づける教育行政でありたいと思う昨今です。

アワコウコ楽スクールリーダー養成講座について

近年、県内各地で実施された埋蔵文化財発掘調査により、貴重な発見が相次いでいます。

「アワコウコ楽スクールリーダー養成講座」は、郷土の歴史を理解し、愛着を持った児童・生徒育成のため、県内で発掘された埋蔵文化財を「生きた教材」として活用した授業の実践を目的として実施するものです。

土器作り実習・発掘体験・史跡巡検・地域の文化財の教材化など、授業に応用できる講座内容です。

■実施日(年間5回)

終 日 7月24日(火)

午後半日 8月8日(水)、8月22日(水)

10月17日(水)、11月28日(水)

■申し込み期限 7月2日(月)

■場 所 主に徳島県立埋蔵文化財総合センター

■問い合わせ 徳島県教育委員会文化財課
(電話) 088-621-3164



遠足や課外授業でご利用ください

遠足や課外授業等の「学校行事」として利用できる事業や施設があります。

●徳島県立埋蔵文化財総合センター●

徳島県立埋蔵文化財総合センターでは、県内各地で発掘された土器や石器など、およそ1,600点の出土品が時代ごとに展示され、出土品からわかる郷土の歴史について専門職員がわかりやすく解説しています。

また、「まが玉作り」「火起こし」などの体験メニューもあり、子どもたちが古代の生活に触れることができます。



(火起こし体験)

■所在地 板野郡板野町犬伏字平山86番

■問い合わせ (財)徳島県埋蔵文化財センター事業第二課第二係
(電話)088-672-4545

徳島県文化財情報 <http://www.awakouko.info>

●徳島ヴォルティス&徳島インディゴソックス●

両チームのホームゲームを無料でご観戦いただく事業です。実際にスタジアムに行くことでしか味わえない、臨場感や一体感をぜひこの機会に活用して体験してください。



■問い合わせ・申込み

徳島県にぎわいづくり課
にぎわい創出担当

(電 話) 088-621-2146

(FAX) 088-621-2837



平成20年度使用教科用図書等の見本本の展示について

文部科学省検定済み教科書等を次の11会場で展示します。

◆展示日 6月15日(金)から6月28日(木)まで

	教科書センター	設 置 場 所	開館時間	休館日
1	中 央	県立総合教育センター	9時~17時	
2	徳 島	徳島市内町小学校	9時~17時	土・日・祝日
3	小松島	小松島市教育委員会	9時~17時	土・日・祝日
4	鳴 門	鳴門市教育研究所	9時~17時	土・日・祝日
5	阿 南	阿南市立那賀川図書館	10時~18時	火・祝日
6	那 賀	那賀町驚敷郷土館	9時~17時	祝日
7	海 部	牟岐町立図書館	10時~18時	月・第3木曜
8	吉野川	吉野川市立川島図書館	10時~18時	水・祝日
9	阿 波	阿波市教育委員会	9時~17時	土・日・祝日
10	美 馬	美馬市脇町小学校	9時~17時	土・日・祝日
11	三 好	三好市池田小学校	9時~17時	土・日・祝日

◆問い合わせ先 県教育委員会学校政策課学力向上担当
(電話) 088-621-3136